

ネットワークに高い安全性と信頼性を提供する ハイエンドギガビットレイヤ2スイッチ

AX2600S Series

中断の許されないミッションクリティカルなネットワークに最適

- ◆ 1Gアップリンク×4ポートを、追加ライセンス適用で10G×4ポートに拡張可能
⇒ トラフィック増時のアップリンク拡張や、10Gリングなどに適用
- ◆ WiFi6アクセスポイントや高機能ネットワークカメラを多数接続できるPoE給電能力
⇒ 内蔵電源モジュールを追加することで、PoE+(30W)のフルポート給電が可能
- ◆ スタック機能や内蔵電源二重化などにより、ネットワークの高信頼化を実現
- ◆ 装置/OS共に非改ざんを確認して立ち上げる、セキュアブート機能を実装
- ◆ 指定周期やイベント発生時に、ミラーデータなどをリアルタイム送信できるテレメトリ機能
- ◆ PythonやAnsibleによる自動設定に対応

AX2630S-24T4XW



ファンレス

10/100/1000BASE-T 24ポート
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)
10GBASE-R SFP+ ★の4ポートを10G化可能

AX2630S-48T4XW



10/100/1000BASE-T 48ポート
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)
10GBASE-R SFP+ ★の4ポートを10G化可能

AX2630S-24P4XW



PoE/PoE+

10/100/1000BASE-T 24ポート
【PoE給電能力 535W/720W(拡張電源搭載時)】
Class3(15W): 24ポートフル給電
Class4(30W): 最大17ポート給電
24ポートフル給電(拡張電源搭載時)
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)
10GBASE-R SFP+ ★の4ポートを10G化可能

AX2630S-48P4XW



PoE/PoE+

10/100/1000BASE-T 48ポート
【PoE給電能力 785W/1,440W(拡張電源搭載時)】
Class3(15W): 48ポートフル給電
Class4(30W): 最大26ポート給電
48ポートフル給電(拡張電源搭載時)
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)
10GBASE-R SFP+ ★の4ポートを10G化可能

追加ライセンスにより、★の1G×4ポートを10G×4ポートに拡張可能

AX2600S(ハイエンド)

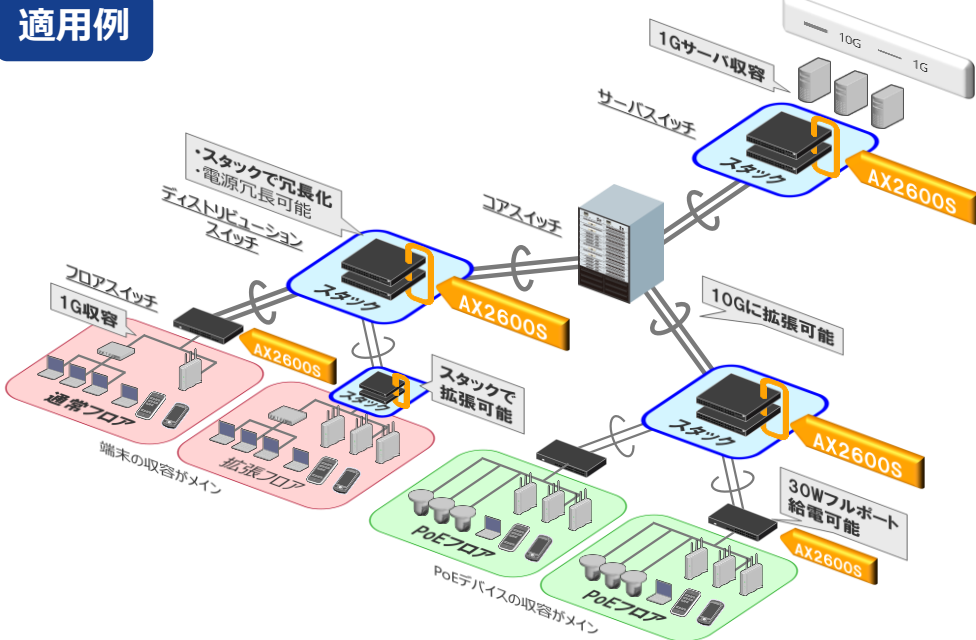
- ✓ 内蔵電源二重化
- ✓ PoE 30Wフルポート給電
- ✓ スタック機能
- ✓ リンク(マスタ/トランジット対応)

主要な共通機能

- ✓ アップリンク拡張(1G→10Gライセンス)
- ✓ トリプル認証やループ検知機能
- ✓ テレメトリ機能やPythonスクリプト
- ✓ セキュアブート(装置の不正改ざん検知)

AX2300S(スタンダード)

- ✓ mGig/PoE++モデル(16P8MP2X)
- ✓ 耐環境ファンレスモデル(24TH/24PH)
- ✓ 8年保証バンドルの選択
- ✓ リング(トランジットのみ対応)



- ◆ スタック機能により、ディストリビューション/サーバスイッチをシンプルに冗長化
- ◆ 内蔵電源の二重化も可能
- ◆ 無線APや監視カメラの導入増で、多数のギガPoEデバイスを収容
- ◆ 内蔵電源を二重化することで、30Wフルポートでの給電が可能
- ◆ ネットワーク認証(1X/MAC/Web)やサイバー攻撃自動防御ソリューションにより、セキュアな環境を構築
- ◆ トラフィックが増えて上位スイッチとの接続を強化したい場合、ライセンスを追加適用することでアップリンクポートを1G⇒10Gへ拡張可能

AX2630S製品仕様							
	モデル	AX2630S-24T4XW	AX2630S-24P4XW	AX2630S-48T4XW	AX2630S-48P4XW		
性能	最大スイッチング容量(Gbit/s)	132	132	180	180		
	最大パケット処理性能(Mpacket/s)	98.2	98.2	133.9	133.9		
最大ポート数	10GBASE-SR/LR/ER (SFP+)	0 ⇒ 4	0 ⇒ 4	0 ⇒ 4	0 ⇒ 4		
	1000BASE-T/SX/LX/BX(LH) (SFP)	2+4	2+4	2+4	2+4		
	10/100/1000BASE-T (UTP)	24	—	48	—		
	10/100/1000BASE-T (UTP) 【PoE/PoE+】	—	24 ^{*1*2}	—	48 ^{*1*2}		
レイヤ2機能	最大MACエン트리数	16K					
	VLAN	ポートVLAN、Tag-VLAN(IEEE 802.1Q)、プロトコルVLAN、MAC VLAN、Tag変換					
	スパンニングツリープロトコル (STP)	STP(IEEE 802.1D)、RSTP(IEEE 802.1w)、PVST+、MSTP(IEEE 802.1s)、BPDUフィルタ、ルートガード、ループガード					
	マルチキャスト連携機能	IGMPv1/v2/v3 Snooping、MLDv1/v2 Snooping					
	リングプロトコル	Autonomous Extensible Ring Protocol					
	その他	L2ループ検知機能、ストームコントロール、IEEE802.3ah/UDLD、Ether OAM					
ネットワーク機能	認証機能	トリプル認証(IEEE802.1X認証、Web認証、MAC認証)、マルチステップ認証					
	セキュリティ機能	フィルタリング(L2/IPv4/L4)、DHCP Snooping、ポート間中継遮断機能、セキュアポート機能					
	QoS	フロー検出(L2/IPv4/L4)、帯域監視(UPC(ポリサー))、マーキング(DSCP/ユーザ優先度)、優先制御(フローベース、ユーザ優先度マップ)、					
	高信頼化機能	リンクアグリゲーション(IEEE802.3AX)、アップリンク・リダンダント機能、GSRP aware					
	仮想化(ネットワーク・パーティション)	—					
	その他	IPv4 DHCPサーバ、VLANトンネリング					
	ネットワーク管理	SNMPv1/v2c/v3、MIB II、RMON、sFlow、LLDP、					
運用管理機能	ポートミラーリング	ポートミラーリング、ポリシーベースミラーリング、リモートミラーリング					
	運用・保守	CLI、OAM、コマンドレス保守機能(USBメモリ)、RADIUS、TACACS+、SSH、syslog、ping、traceroute、telnet、ftp、tftp、NTP、					
		MC(メモ리카ード)運用モード、ゼロタッチプロビジョニング(ZTP)、高機能スクリプト(Python)、Ansible**					
省電力機能		省電力イーサネット(IEEE802.1az)					
冗長化		—					
ファンレス対応		ファンレス		—			
設備条件	入力電圧	AC100～120V/200～240V					
	最大入力電流(A)	0.8@AC100V 0.4@AC200V	8.5@AC100V 4.3@AC200V	0.9@AC100V 0.5@AC200V	12@AC100V 6.5@AC200V		
	最大消費電力(W)	45	700	80	1100		
	最大発熱量(kJ/h)	162	594	288	1134		
	外形寸法W×D×H(mm) (高さ[U])	440×350×44(1U)	440×350×44(1U)	440×350×44(1U)	440×350×44(1U)		
	質量(kg) (本体のみ)	4.0	5.0	4.5	5.6		
	省エネ法表示事項 ¹³⁾	エネルギー消費効率 (W/(Gbit/s))	区分A 0.5	区分A 0.7	区分A 0.7	区分A 0.9	
省エネ法表示事項 ¹³⁾	最大実効伝送速度 (Gbit/s)	66	66	90	90		
	測定時のポート速度およびポート数	10Gbit/s	4	4	4	4	
		1Gbit/s	26	26	50	50	
	PoE最大供給電力 (W)	—	535 / 720 ²⁾	—	785 / 1,440 ²⁾		
	環境条件	動作許容範囲温度	0℃～45℃ ⁴⁾		0℃～50℃		
非動作時温度 (非通電時)		-10℃～50℃					
保存および輸送時温度		-25℃～65℃					
動作許容範囲湿度		10%～90%(結露しないこと)					
非動作時湿度 (非通電時)		8%～90%(結露しないこと)					
保存および輸送時湿度		5%～90%(結露しないこと)					
浮遊粉じん		約10ミクロン以下の浮遊粉じん: 0.15mg/m ³					

*1: 受電装置の電力クラスがClass3(15.4W)の場合は、給電可能なポート数は最大で24ポート(24P)/48ポート(48P)、Class4(30.0W)の場合は最大で17ポート(24P)/26ポート(48P)

*2: 電源モジュールを追加しPoE給電量拡張モードを設定した場合、すべてのポートでClass3(15.4W)/Class4(30.0W)を給電可能

*3: 省エネ法で定める測定方法に基づく値 *4: SFP-ER使用時の上限値は40°C

** : 2022年度対応予定

⇒ OP-ULTGライセンスにより、1G(SFP)×4ポートを10G(SFP+)×4ポートへ拡張可能



ご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読み下さい。

Alaxala アラクサラ ネットワークス株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1 丁目 1 番 2 号新川崎三井ビル西棟
http://www.alaxala.com/jp/contact

- 当カタログ記載の会社名/製品名は各社の商標もしくは登録商標です。
- 製品の外観、仕様は予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをおとりください。なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせ下さい。
- アラクサラの名称及びロゴマークは、アラクサラネットワークス株式会社の商標及び登録商標です。